

市制100周年の取組

平成29年5月17日
総合教育会議資料

- ◎市制100周年は子どもたちにとって、市民の一員としての自らのアイデンティティを築くための絶好の学習機会
→ 全校の教育課程に市制100周年の取組を位置付ける

- ◎市民参加の市施策を推進する学校教育への転換の契機
→ 学校は子どもたちも市民の一員であるという共通理解のもと教育課程を実施する

本年度の取組

【全校必須】

①記念植樹

*11月、3月前後に地域の方と実施

- ②市の100年のあゆみと各校の歴史コーナーの設置
③地域の方による講演会の実施



第六中学校



散田小学校

【各校独自の取組】

- 八王子市の歴史について古文書の現代語訳教材を使用して学ぶ。(船田小学校)
- 「横川百人一首」を地域、保護者とともに作成し、百人一首大会を行う。(横川小学校)
- 地域防災訓練で生徒がファシリテーターとなり、地域の方を含めた4、5人のグループで意見を交流する。(上柚木中学校)

市制100周年記念事業への参画

- 青少年の主張大会(全小・中学校)
青少年対策地区委員会連絡会との共催事業。
- ビジョンフォーラム(全中学校、第一小学校)
八王子の魅力を引き出す8つのテーマによるシンポジウム。【別添】ビジョンフォーラムを参照。
- 市制100周年プロジェクションマッピング
(片倉台小学校、みなみ野小学校)
子どもたちの絵を東京工科大学校舎壁面に映し出す。
- 調べる学習コンクール(全小・中学校)
- 高尾山ポスターコンクール(全小学校)

【都市緑化フェア事業】

- 緑と花の絵画コンテスト(全小・中学校)
- 花いっぱい花壇整備(全小・中学校)
- アーカイブガーデン花壇づくり
(中学校園芸部等)
- サテライト会場ボランティア
(会場付近の小・中学校)
- 医療刑務所壁画アート
(第三小学校、第六小学校)



医療刑務所壁画アート図案